

Tamagawa jōsui

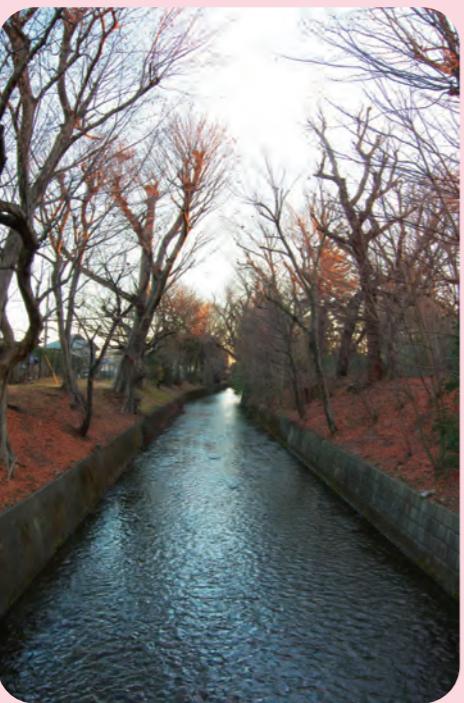
コース距離:12.8km
歩行時間:4.5時間

- 1 羽村駅 0.9 km
- 2 玉川水神社 0.2 km
- 3 羽村取水堰(投渡堰) 0.1 km
- 4 玉川兄弟の像 0.5 km
- 5 羽村堰下橋 2.2 km
- 6 長徳寺 1.0 km
- 7 清岩院 0.7 km
- 8 御嶽神社 1.9 km
- 9 玉川上水緑地日光橋公園 1.6 km
- 10 上水公園付近 1.0 km
- 11 美堀橋 2.2 km
- 12 残堀川 0.5 km
- 13 武蔵砂川駅



12 残堀川

狭山池の大蛇退治の伝承から蛇掘川と呼ばれ、それがなまつて残堀川となったと伝えられている。玉川上水は残堀川との交差部で地下導水路に入り、川底の下を通過して再び地上に現れる「伏越」と呼ばれる方式をとっている。



11 美堀橋

1985年に昭島駅北口の再開発に伴い開通。橋の東側は約300mにわたる蓋かけ区間となっている一方、橋の西側からは美しい露天の水路が広がっている。



10 上水公園付近

上水公園付近の玉川上水は水面が浅く流れも穏やか。ときおりダイサギなどの水鳥の姿を見かけることがある。



8 御嶽神社

奥多摩街道沿いに佇む。ほこらの建立時期は不詳だが、社殿を持たず、地域の御嶽講（御嶽山を信仰する団体）により祀られたとされている。



9 玉川上水緑地日光橋公園

拝島駅近隣にある緑地公園。園内にはバードウォッチング用の施設があり、季節の鳥を観察できるほか、滑り台やロープ遊具など子どもが遊べる設備も整っている。

7 清岩院

臨済宗建長寺派の寺で、室町時代の応永年間の創建との記録がある。境内の庭園など数々所から湧水が巡っており、本堂前の池の透明度も高い。この湧水は「東京の名湧水57選」に選定されている。



13 武蔵砂川駅

砂川町と武蔵村山市の地名に由来する武蔵砂川駅は、1983年に開業。西武拝島線では最も新しい駅である。



快汗! ウォーキングコース

玉川上水をめぐる旅①

羽村駅～武蔵砂川駅 編



1 羽村駅

江戸の人口増加に伴う水不足を解消するため1653年に開削された玉川上水は、総距離約43kmで、9市4区を経由し新宿区・四谷大木戸に至る。散策の出発点となる羽村駅は、1894年に青梅鉄道（のちの青梅電気鉄道）の駅として開業し、1944年に国有化されて青梅線の駅となった。



2 玉川水神社

玉川上水の築造に尽力した玉川庄右衛門・清右衛門兄弟によって1654年に創建。もとは多摩川の水門近くに鎮座していたが、1921年の水道拡張工事により現在の水道庁舎の西側に遷座した。



3 羽村取水堰(投渡堰)

玉川上水の開削とともに、多摩川の水を取り込むための羽村取水堰も造られた。川をせき止める投渡堰と固定堰、魚が行き来する魚道、せき止めた水を取り入れる第一水門で構成されている。



4 玉川兄弟の像

玉川上水の工事着工後、わずか8カ月で開削した玉川兄弟の偉業を称え、1958年に建立された記念像。兄の庄右衛門は当時の測量器である間繩を手に立ち、弟の清右衛門は間竿を持って膝をつく姿で佇む。



5 羽村堰下橋

多摩川に架かる橋で、1979年に竣工された。長さ約267mの橋の上からは、玉川上水の起点である羽村取水堰を一望できる。

